

中野洋昌国土交通大臣が古川下水ポンプ場を視察されました

中野洋昌国土交通大臣が、5 月 25 日（日）に三宝処理区 大規模雨水処理施設整備事業（浸水対策）として本年 4 月に供用開始した「古川下水ポンプ場」を視察されました。近年、局地的な豪雨による被害が全国的に深刻化する中、国では流域治水の強化として、河川の対策のほか、地方自治体と連携した雨水排水対策等のハード・ソフト両面の取組を進めています。これらの取組のひとつとして大規模な浸水対策の施設である堺市の古川下水ポンプ場を今回の視察対象としたものです。

1 視察日

令和 7 年 5 月 25 日（日）

2 視察先

三宝処理区 大規模雨水処理施設整備事業
古川下水ポンプ場内（堺区神南辺町地内）

3 視察内容

事業の説明及び場内視察

4 出席者

中野 洋昌 国土交通大臣
永藤 英機 市長
森 功一 上下水道事業管理者



古川下水ポンプ場 場内視察の様子

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：上下水道局 下水道施設部 下水道施設課
	電 話：072-229-1725
	ファックス：072-229-1800